



第4号

平成26年7月3日発行

鳥取市立福部中学校

鳥取市福部町高江 485-3

福部中だより

<http://www.torikyo.ed.jp/fukube-j>

福部地域のこれからの教育は

「福部の教育を考える会」で、福部地域の学校のあり方についての議論がスタートして約1年が経過した6月5日（木）に、鳥取市及び鳥取市教育委員会に対して要望書が出されました。主な内容は以下のとおりです。

○幼・小・中の10年間の一貫校とし、コミュニティ・スクールとすること

○田舎の良さ、自然とふれあう農業体験学習など、福部の特徴を生かした教育を実践すること

○福部の人材を活用した勉強合宿などの取り組みをすること 7月1日(火)らっきょう収穫(小学3年と中学2年)

○外国語教育や理数系教育を充実すること

○スポーツ少年団と中学校部活動の連携を行うこと 等



今後はその実現に向け、諮問機関である鳥取市校区審議会で検討されることとなります。福部地域の住民の総意として、地域の学校のあり方について大きく一歩を踏み出しました。

一方、園・学校でも新たな動きが始まります。福部中校区では福部村の時代から福部町(村)教育研究会を組織して、福部の子どもたちの教育に連携して取り組んできました。学校運営の基本である学校経営方針の重点目標に、福部小学校・福部中学校共通目標として「学力の向上」と「コミュニティ・スクールをめざす」を設定しました。従来から取り組んでいる各学校の教育活動を生かしながら、園・学校の連携を一層深めていきたいと思えます。本年度より、次の2点に重点的に取り組んでいきます。

〔学力の向上〕

「学びの手引き」の作成：福部の子どもたちの15年間の育ちと学習（3期に分けて作成）

①幼稚園年長（保育の要素も含める）～小学校2年生

②小学校3年生～5年生

③小学校6年生～中学校3年生

} → 平成27年度から使用開始

〔コミュニティスクール〕

「コミュニティスクール」に向けた取組：地域の 地域による 地域のための学校

これからの学校を考える時、存続か統合か、あるいは小中一貫校を選択するかという議論だけではなく、福部の学校が果たしてきた役割や歴史を振り返ると同時に、変化の時代に合った福部の教育を進めることを考えなければなりません。そのためには、福部中学校・福部小学校を核として、PTA、地域住民も連携して学校の運営に携わることが必要となります。地域と共にある学校（＝コミュニティ・スクール）の実施に向けた取組を創り上げていくことが大切です。今後、より具体的な動きが出てくると思えますので、ご支援ご協力をお願いします。

（校長 濱崎裕生）

◎鳥取市公式ウェブサイトの鳥取市教育委員会の中に、今後の学校に関するPR動画「学校のカタチ」（約18分）がアップされています。参考にご覧ください。

****ワクワク福部****

6月24日(火)～26日(木)の3日間、2年生が職場体験活動「ワクワク福部」を行いました。地域を中心に九つの事業所で、仕事の厳しさとやりがいを実感しました。



東部陸上大会 6月17日(火)
【1年男子 100m】
 第3位 山根斗耀 12秒70

東部水泳大会 7月1日(火)
【1年男子 100m 自由形】
 第1位 徳中晃大 1分7秒55
【1年男子 200m 個人メドレー】
 第3位 徳中晃大 2分46秒93
【1年女子 50m バタフライ】
 第2位 井手野晴日 40秒51
【1年女子 50m 背泳ぎ】
 第3位 森田愛唯 41秒78



7月行事予定

1	火	東部水泳大会 2年らっきょう収穫	17	木	激励会
2	水	2年らっきょう漬け込み	18	金	授業最終日
3	木	東部教育局学校訪問	19	土	県中総体(会場:西部)
4	金		20	日	県中総体
5	土		21	月	海の日
6	日	福部町人権啓発集会	22	火	夏休み開始(~8月25日)
7	月	2年鳥取大学見学	23	水	3年サマースクール 高校説明会
8	火	生徒会代議員会	24	木	3年サマースクール 高校説明会
9	水		25	金	
10	木	PTA個別懇談	26	土	
11	金	PTA個別懇談	27	日	1年親子行事
12	土		28	月	
13	日	6:15 部活終了 6:30 下校 (7月18日まで)	29	火	姫路・鳥取市中学生合宿交歓会~31日
14	月		30	水	
15	火		31	木	
16	水	校内スポーツ大会	1	金	

